

私は、留学する前南種子町に留学しようとおうぼしていましたが、落ちて中種子町に留学することになった時、私は行きたくないはずと言って種子島に行く日が来ました。そてからの一歩、歩くにつれていやいやがいっぱいになっていくのでした。そして、種子島につき前田さんの家にお世話になり、きびしい時、やさしい時もありその生活にもなれ、おこられながら成長したと自分では思えます。

留学生活の思い出では、春は入学式、夏はプール開き、秋は運動会、冬は黒糖作りです。まず、春の入学式。初対面の岩岡小の子とふれあえた一日で、一年生と三年生が一人という事におどろきました。また、みんなと遊んで自こしようか介をイス取りゲームと一緒にして思い出に残りました。次に夏のプール開きです。プール開きでは、岩岡小の子のお母さんお父さんでそうじをいしました。宮崎の小学校では、生徒だけでそうじをしていたので、人の親と話したり協力できてうれしく、思い出に残りました。秋で運動会です。岩岡小では、宮崎で、いや他の県でもありえなさそうなヤギの一周きよう走。岩岡小ならではの輪車リレー。とても楽しく悲しむ顔すら見せず笑ってばかりでした。そして結果発表。私は、赤組でみんなには赤はけっこう勝ってるよと言われました。でも、勝ったのは白組でがっかりしました。でも、私は自分が楽しめたので思い出に残りました。最後に冬の黒糖作りです。私は、作る前黒糖って全部機械で作るんじゃないかと思いました。始まった時、最初のさとうきびから汁をとります。その作業をやっていると、最初の子事を思い出してきました。来た時は、さとうきび？何それ、と思っていました。その事も考えながら作業を進めていくと、次は汁を熱していました。その後、あくとりをしまぜるなべに移しました。まぜてみると、最初の辺りは軽くまぜれたけど、後になると重くなってきました。型に入れて固まり完成しました。黒糖を作る人は作るのに苦ろうしているんだな、と思いました。良い体験が出来て思い出に残りました。剣道では、月・水

・金練習で、一年間で自分でも上手になったと思えてうれしかったです。最後辺りになると走る練習が入ってきてきつかったです。

岩岡小の花と海ガメと一輪車の学校は、岩岡小にふさわしいと思います。最初にいやがっていたのに、今になると留学して良かったと思います。留学してよかったです。